八千代市教育委員会会議録
令和6年度第2回定例会

1 日 時 令和6年5月15日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後1時58分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	川 嶋 一 永
委 員	左 海 尚 子
委 員	三 橋 洋 子

(説明員)

教 育 次 長	高 原 敬 介
(学 校 担 当)	
教 育 次 長	伊 藤 栄 治
(社 会 教 育 担 当)	
教 育 総 務 課 長	渡 邊 久 貢
学 務 課 長	兒 玉 健 司
指 導 課 長	加 藤 英 昭
教 育 セ ン タ ー 所 長	向 智 広
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	丹 治 貴 史
保 健 体 育 課 長	宗 像 洋
生 涯 学 習 振 興 課 長	井 澤 延 浩
文 化 ・ ス ポ ー ツ 課 長	笠 川 浩 伸
文 化 ・ ス ポ ー ツ 課 主 幹	宮 澤 久 史

(書記)

教 育 総 務 課 主 査	中 尾 通 彦
教 育 総 務 課 主 査 補	菅 田 菜 摘

4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、川嶋委員を指名いたします。川嶋委員よろしくお願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○**川嶋委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、三橋委員にお願いしたいと思います。

○**三橋委員** はい。

6 前回会議録の承認

○**川嶋委員** 次に、令和6年度教育委員会第1回定例会会議録の承認について、質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。令和6年度教育委員会第1回定例会会議録を承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、令和6年度教育委員会第1回定例会会議録は承認されました。

次に、教育長報告をお願いいたします。

7 報告事項

○**小林教育長** 教育長報告は3件でございます。

はじめに、令和5年度市立中学校及び義務教育学校後期課程の卒業生の進路状況について報告いたします。進学者は1,692人、就職0人、その他が14人であり、昨年度と比べ卒業生数で30人の増、進学者数で23人の増でございます。

進学者の内訳は、全日制の公立高等学校932人、私立高等学校727人、定時制・通信制の公立高等学校13人、公立特別支援学校13人、専修・各種学校7人となっております。

本市からの進学先で人数が多い順にふれますと、私立千葉英和高等学校1

15人、私立八千代松陰高校99人、県立実籾高等学校92人となっております。なお、過去5年間の進路状況については、資料のとおりでございます。

続きまして、5月1日における令和6年度市立小中義務教育学校の児童生徒数及び教職員数について報告いたします。児童数は10,166人、生徒数は4,821人、計14,987人となっております。昨年度と比較すると小中合わせて280人の減となっております。

また、教職員数は小中合わせて913人であり、昨年度に比べ0.5人の減となっております。

最後に、教職員人事評価制度における校長面接について報告いたします。4月中旬、市内全30校のそれぞれの校長と3日間にわたる個別の面談を行い、本市の「学校教育推進計画」に基づいた各校が目指す方向性について教育委員会と学校の認識を共に深めたところです。

各校からは、「ESD（持続可能な開発のための教育）」、「特別支援教育」、「不登校対策」等、学校教育の更なる充実に向けた具体的な取組が多く話されましたことをお伝えいたします。

報告は以上です。

○川嶋委員 ただいまの報告につきまして、質問ございませんか。

○左海委員 進路、進学について質問いたします。公立高校ではなく、私立高校への進学者が上位を占めておりますが、昨年度の報告はどうだったか教えてください。

○学務課長 昨年度報告におきまして、私立高等学校が上位を占めているという状況はございません。

○左海委員 昨年度、私立高校への進学者が増えた原因は何か教えてください。

○学務課長 教育委員会において原因を分析したことはありませんが、ここ数年で、千葉県が高等学校における授業料相当額を補助するようになったことから、私立高校へ進学させる保護者の側のハードルが下がったのではないかと、一般的に言われているようです。

○三橋委員 児童生徒数が合わせて数百人も減少したとのことですが、もう少し状況を教えてください。

○学務課長 市内の中では、人口が増えている地域と横ばい又は減っている地域があります。現在、西八千代地区の地域では増加傾向となっておりまして、

小学校で申し上げますと、みどりが丘小学校分離新設校を建設することが決まっているところです。

児童生徒数の昨年度からの減少は、本市全体で300人弱となっております。減少傾向が加速しているのかと心配されるところもありますが、今後の本市における児童生徒数の推計をもとに申し上げますと、このペースで減少することはなさそうです。

今後、実際にどのような状況となっていくかを学務課でも注視し、状況に応じて対応していきたいと考えております。

○三橋委員 地域、学校によって、児童生徒数の増減の状況が違うとのことですが、教育委員会はそのような対応をとっているのですか。

○学務課長 昨年度3月に「八千代市学校適正配置検討委員会」を開催しております。こちらにおきまして、八千代市の各地域の各学校における児童生徒数の現在、そして今後の予測数を確認し、これから必要となる対応について議論いただいたところです。本市の学校の適正規模は小学校で12～24学級、中学校で6～18学級を標準としています。

子供たちの豊かな教育活動を確保し続けるためにも、「学校適正配置検討委員会」、「通学区域審議会」で十分な議論をお願いし、今後の対応について検討していきたいと考えています。

○石井委員 生徒数が減っていて、先生が前年比0.5人減ということでしたが、実際余裕はないと思うのですが、先生が足りず、校長、教頭が授業にでなければならない状況に陥っている学校はないのでしょうか。年初なのでまだそれほど出てないとは思いますが、先生のご病気など、いろんなことが起きると思うのですが、1年を通して考えて、きちんと対応できる数の先生がいるのか心配していますが、対応についてはいかがでしょうか。

○学務課長 4月のスタートの時点で、市内の小中義務教育学校の学級担任において数が足りないということをございませでした。そして4月から5月と1か月程度過ぎた中で、病気等による療養休暇を取得する教員が出ています。また、産休や育休に伴う代替の講師がなかなか見つからないという状況が少しずつ生じているところです。現在、八千代市といたしましても、県教育委員会に代替講師の派遣を強く申請するとともに、市の広報誌やホームページ、学校のたよりや掲示等、様々な方法を使って代替講師を探すことに努めている状況です。

○石井委員 全国的に先生不足で、募集をかけてもなかなか集めるのは大変だとは思いますが、子ども達の学ぶということに対して、なんとかうまく乗り切ってほしいと思いますので、よろしく願いいたします。

○川嶋委員 他に質問ございませんか。

質問なしと認めます。

これより議事に入ります。

8 議 事

○川嶋委員 議案第1号附属機関の委員の委嘱について、を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長 議案第1号について御説明いたします。議案書の4ページ、5ページを御覧ください。併せまして、議案第1号資料を御覧ください。

議案第1号附属機関の委員の委嘱について。附属機関の委員に下記の者を委嘱したいので、ご承認願いたい。令和6年5月15日提出、八千代市教育委員会、教育長、小林伸夫。

1、八千代市青少年センター運営協議会委員、全委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱したいとするものです。任期は令和6年7月1日から令和8年6月30日まででございます。新たな委員は、菊地由紀子、千葉県中央児童相談所の上席児童福祉司兼グループリーダーほか、清宮均、八千代市青少年相談員連絡協議会相談役の2名の新任を迎えるほか、議案書4ページに記載の9名を再任することにより、11名となります。

2、八千代市スポーツ推進審議会委員の辞職に伴い、新たに委員を委嘱したいとするものです。任期は残任期間の令和7年2月1日まででございます。新たな委員は、平澤一浩、八千代市小中学校体育連盟会長でございます。

3、八千代市文化財審議委員の任期満了に伴い、引き続き、濱名徳順、宝聚寺住職を委嘱したいとするものです。任期は令和6年5月20日から令和8年5月19日まででございます。

説明は以上でございます。

○川嶋委員 議案第1号について質疑を行います。質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。

議案第1号附属機関の委員の委嘱について

これを承認することに御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第1号は原案のとおり承認されました。

○川嶋委員 続いて、議案第2号から議案第4号を議題といたします。議案第2号及び議案第3号契約の締結については、「市長との協議等を必要とする事項」に該当するものとし、非公開とすることに御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。

出席者全員の議決により、議案第2号及び議案第3号の審議を、非公開といたします。

次に、議案第4号令和6年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約の制定については、「会議を公開にすることにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項」に該当するものとし、非公開とすることにご異議ございませんか。

御異議なしと認めます。

出席者全員の議決により、議案第4号の審議についても非公開といたします。それでは、これより、非公開の議事となります。

(注：以下議案第2号は当初非公開。6月19日定例会で公開を議決)

○川嶋委員 議案第2号契約の締結について、八千代市立小中義務教育学校特別教室等増設空調設備の購入、を議題といたします。

事務局から、提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長 議案第2号について御説明いたします。議案書の6ページを御覧ください。併せまして、議案第2号資料をご覧ください。

議案第2号契約の締結について。次の契約の締結を市長に申し出ることについて、ご承認願いたい。令和6年5月15日提出、八千代市教育委員会、教育長、小林伸夫。

八千代市立小中義務教育学校特別教室等増設空調設備の購入につきまして、「八千代S Aパートナーズ株式会社」と契約を締結したいとするものです。契約金額は15億5,936万円でございます。

この法人とは令和元年より「八千代市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業」契約を締結しており、小中学校の空調設備の設計、施工及び維持管理業務を担っていただいております。

今回、理科室や美術室、技術室などの特別教室において空調設備を増設するにあたり、既存の室外機及びガス配管等を活用することで経費を節約し、施工期間を短縮することができることなどから「八千代S Aパートナーズ株式会社」と随意契約するものです。

説明は以上でございます。

○川嶋委員 議案第2号について質疑を行います。質疑ございませんか。

○石井委員 特別教室への空調設備設置の事業内容を教えてもらえますか。

○教育総務課長 現在学校の校舎におきましては、基本的には子どもたちが使用する普通教室と一部の特別教室、具体的には音楽室、図書室に空調を設置しているところです。

これに加えまして今回、基本的に子どもたちが教育活動において使用する全ての教室、理科室、美術室、技術室、家庭科室、通級指導教室などにも空調を整備して、令和7年度から使用できるようにしたいと考えています。

近年の夏の猛暑日が続く状況を踏まえますと、通常の教室での授業はもちろん問題ありませんが、技術室や理科室などでの授業では、熱中症等のリスクもあることから、子どもたちの健康を守るといった観点から、早期に教育環境の改善を図るため、特別教室への空調設備導入を進めていきたいと考えています。

○石井委員 整備する学校数について、市立小中義務教育学校30校のうち29校となっている理由があれば教えてください。

○教育総務課長 次の議案第3号にも関連してくるのですけれども、大和田小学校の長寿命化改修工事といたしまして、令和6年度の夏休みから開始して令和7年度末までの予定で校舎・体育館の全体的な改修を行うため、今回実施する本空調整備においては増設せず、改修工事後の令和8年度に特別教室への空調整備の増設を予定しています。

○川嶋委員 他に質問ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。

議案第2号契約の締結について、八千代市立小中義務教育学校特別教室等増設空調設備の購入、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第2号は、原案のとおり、承認されました。

次に、議案第3号契約の締結について、八千代市立大和田小学校長寿命化

改修（建築）工事，を議題といたします。事務局から，提案理由の説明を求めます。

○教育総務課長 議案第3号について御説明いたします。議案書の7ページを御覧ください。併せまして，議案第3号資料をご覧ください。

議案第3号契約の締結について。次の契約の締結を市長に申し出ることについて，ご承認願いたい。令和6年5月15日提出，八千代市教育委員会，教育長，小林伸夫。

八千代市立大和田小学校長寿命化改修（建築）工事につきましては，屋根，屋上，外壁など今後の施設の安全性と運営にとって重要な部位の改修を行うもので，一般競争入札による開札の結果，落札者である「株式会社川城建設」と契約を締結したいとするものです。契約金額は10億6，854万円でございます。

説明は以上でございます。

○川嶋委員 議案第3号について質疑を行います。質疑ございませんか。

○川嶋委員 工事の工期はいつからいつまでですか。

○教育総務課長 工事の工期につきましては，今年度の夏休みから開始して令和8年2月末までを予定しています。

○川嶋委員 仮設校舎を設置すると聞いたのですが，それはこの工事には入っていないのですか。

○教育総務課長 仮設校舎につきましては，こちらの工事に先行しまして，現在整備を進めているところです。契約金額としましては，4億4，987万2，500円になるのですが，こちらについてはリース契約となります。期間といたしましては，長寿命化改修工事が2か年となるのですが，その後，大和田中学校の改修工事，こちらの仮設としても使うことを考えておりまして，4年間のリースで先ほどの金額となっております。

○川嶋委員 工事期間が長期になると思いますが，学校の教育環境として，直接影響が出てこないようお願いいたします。

○教育総務課長 大規模な工事となるため，子どもたちが校舎で生活しながら実施することができません。このため，子どもたちに仮設校舎に移動してもらいながら，空いた棟を工事することといたします。

イメージとしては，校舎を半分に分けて，半数の生徒には仮設校舎へ移動してもらい，そこで空いた校舎棟の工事を行います。その後，残り半分の子

どもたちに、仮設校舎あるいは本校舎の工事完了部分に移動してもらい、空いた残りの校舎棟の工事を行うといった形を考えています。

なお、仮設校舎につきましては、敷地の面積を考慮し、隣接する大和田中学校の敷地内に別途契約により設置いたします。工事の影響を抑えられるよう、引き続き学校と調整してまいります。

○川嶋委員 先ほどの仮設校舎の工費の中にはエアコンも含まれているのでしょうか。

○教育総務課長 仮設校舎の空調につきましては、先ほどのリース契約の中に含まれます。

○川嶋委員 長期な工事になると思うので、先ほども言った通り、工事は車の出入りとかでかなり学校自体が今までと違ったかたちの環境になると思いますので、事故のないよう進めてもらえればと思います。

○川嶋委員 他に質問ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。

議案第3号契約の締結について、八千代市立大和田小学校長寿命化改修(建築)工事、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第3号は、原案のとおり、承認されました。

次に、議案第4号令和6年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約の制定について、を議題といたします。事務局から、提案理由の説明を求めます。

(注：以下議案第4号は当初非公開。9月18日定例会で公開を議決)

○指導課長 議案第4号について御説明いたします。議案書の8ページから14ページを御覧ください。併せまして、議案第4号資料をご覧ください。

議案第4号令和6年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約の制定について。令和6年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約を次のように制定する。令和6年5月15日提出、八千代市教育委員会、教育長、小林 伸夫。

提案理由といたしましては、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」において、共同採択地区内の市教育委員会は、協議により規約を定めて、採択地区協議会を設け、その協議の結果に基づいて、種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならないとあります。本市は、千葉県教

育委員会により、習志野市と「葛南東部採択地区」と設定されていることから、同市と協議した当該規約をご承認いただきたいものでございます。

本年度は、令和7年度から使用する教科書のうち、中学校及び特別支援学級において使用する17種目の教科書の採択をいたします。

規約の主な内容としましては、教育長や推薦された教育委員、保護者など両市から6名ずつの計12名を委員とすること。会長は、教育長の互選とすること。各市2名ずつ4名の研究調査委員を置き、この委員からの報告、県教育委員会の資料を基に全員一致で教科用図書を選定すること、この協議会の議事録、資料は両市の採択後公表することなどがございます。参考として教科書採択のスケジュールを添付しています。説明は以上でございます。

○川嶋委員 議案第4号について質疑を行います。質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。それでは、お諮りいたします。

議案第4号令和6年度教科用図書葛南東部採択地区協議会規約の制定について、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第4号は原案のとおり承認されました。

○川嶋委員 本日の議事は終了いたしました。

9 閉 会

○小林教育長 以上で、定例教育委員会を閉会いたします。